

# 平成22年度第1回理事会議事録

日時 平成22年4月17日(土)13:30～17:00

4月18日(日)9:00～12:00

会場 静岡グランドホテル中島屋

(静岡市葵区)

## 次 第

- 1 司会進行 中村 雅章
- 2 参加者 高松 彰・井上 正継・坂井田米治・今井喜代治・福田 俊彦  
大野 直志・中梶 秀則・中田 将次・林 泰弘・河田 拓也  
月成 憲一・堤谷 孝章 以上13名
- 3 部長挨拶 4月17日(土) 井上 正継(部長が公務により遅参のため)  
4月18日(日) 高松 彰
- 4 議長選出 4月17日(土) 井上 正継  
4月18日(日) 高松 彰
- 5 議事録署名人指名 中梶 秀則
- 6 議 題
  - (1)平成21年度収支決算報告について(別紙資料参照) (事務局)  
**原案通り決定**
  - (2)平成22年度事業計画について(別紙資料参照) (事務局)  
**原案通り決定**
  - (3)平成22年度収支予算案について(別紙資料参照) (事務局)  
**原案通り決定**
  - (4)規約の改定について(別紙資料参照) (総務部会)
    - ①都道府県専門委員長の職務及び選出について追記する。
    - ②ブロック専門委員長の職務について追記する。
    - ③顧問・参与を新たに追加する。
    - ④常任理事の職務及び常任理事会の招集について追記する。以上の規約改定(案)を、次回全国専門委員長会に提案する。

(5) J C F 関係について (理事長)

- ① J C F は公益法人化していく。改革プロジェクトが発足した。
- ② 平成 2 3 年度より補助金が減少し、J C F の財政的基盤の再構築が急務である。
- ③ J C F 専任コーチに、今年度から折本、吉井、佐藤、村田の各氏が就任。
- ④ 沖縄インターハイでも、女子エキシビジョンレースを実施する。引率も J K A が行う。

(6) 各専門部会より

① 高体連専門部に対する協賛企業について (総務)

**(7) 平成 2 1 年度 全国選抜大会**

- ・ O G K からヘルメット 3 0 0 個の寄贈  
モニターアンケートの提出依頼
- ・ キャットアイから、参加章としてリフレクタ、入賞者にはメーターの寄贈  
昨年度だけでなく、今後も引き続き応援していただけるようお願いした。

**(1) 平成 2 2 年度 沖縄インターハイ**

- ・ O G K からオフィシャル補給用としてボトル 1 0 0 0 個を全国高体連自転車競技専門部に寄贈、これを沖縄県に貸し出す。  
バイク用ヘルメット 1 0 個を全国高体連自転車競技専門部に寄贈、これを沖縄県に貸し出す。
- ・ キャットアイ (賞品提供)
- ・ ビットリア (賞品提供)

② インターハイ特別枠の件について (総務)

海外遠征、全日本アマチュア選手権及び J O C カップと都道府県大会・ブロック大会が重なったときに、インターハイ特別枠の整理が必要である。  
今年度中に協議し、来年度秋田インターハイから適用したい。

③ 平成 2 2 年度全国高体連トラック・ロード合宿について (強化)

(別紙資料参照)

目的 9 月より、次年度の優秀選手の選出を目的とする。 (強化)

日程 平成 2 2 年 8 月 1 2 日 (木) ~ 1 5 日 (日) 3 泊 4 日

会場 愛媛県松山市 松山競輪場

④ 平成 2 2 年度の高体連海外遠征について (別紙資料参照) (強化)

- ・トラック、ロードともに9月以降（シーズンオフ）に南半球を計画中である。  
（ニュージーランド、オーストラリア）  
ラビティビ（カナダ）はJCFの強化事業である。
- ・トラック、ロードに海外遠征費を配分する。
- ・チョンジュMBCは高体連海外遠征事業として参加しない。  
ブロック単位（単独校を含む）チームの参加募集は行う（自己負担必要）

⑤高体連選手参加予定大会・事業等について（別紙資料参照）（強化）

- ・2010年日韓学生対抗（学連共済事業） ○参加する
- ・平成22年度全日本チーム対抗 ○参加する
- ・ツール・ド・おきなわ ×推薦しない
- ・第2回全日本ステージ・レース in いわて ○参加する  
高体連女子チームを編成して女子強化を推進する。

⑥技術審判部より

- ・2010年7月までに高体連ホームページ「競技規則解説」をアップする。
- ・インターハイ標準タイムの見直しを行う。
- ・5月15日（土）北九州市にて平成21年度全国選抜大会の反省会実施予定。
- ・7月2日（金）～3日（土）沖縄インターハイ番組編成会議

(8)その他

①秩父宮記念杯について（事務局）

優勝杯の傷みがひどいので、新調する方向で進めたい。

②インターハイの出場枠について（事務局）

- ・都道府県大会・ブロック大会における  
TPの5・6番手及び、TSの4・5番手の取り扱いについて。
- ・ロードの「都道府県枠」の是非について。

7 報告事項

(1)平成21年度全国高等学校選抜自転車競技大会について（総務・技術審判）

①平成21年度全国高校選抜反省会について

5月15日（土）北九州市にて実施予定。

②今年度の開催予定地について

トラックレース：メディアドーム（北九州市）

**ロードレース : 熊本県山鹿市 (検討中)**

③全国高校選抜における「女子の部学校対抗表彰」について  
**今年度より実施できるよう検討していく。**

④実行委員会を早く立ち上げて欲しい。

(2)その他

①沖縄インターハイ出場選手の暑さ対策について (総務)  
**屋内グラウンドの窓の開閉が可能であるため問題ない。しかし、日差しが非常に強い  
ため日焼け対策が重要になってくる。**

②チョンジュMBC申し込みについて (総務)  
**強化部よりブロック委員長に周知してもらいたい。申し込み期限もあるので  
5月上旬には結果がほしい。**